



松浦園芸のクリスマスローズポット苗を購入されたお客様へ

ヨーロッパや地中海、西アジアなどに分布する耐寒性の多年草で、日本では福寿草、雪割草やクレマチスなどと同じキンポウゲ科の仲間です。正しくはヘラボルス(Helleborus)ですが園芸的に改良されたものを日本では総称してクリスマスローズと呼んでいます。

～育て方のポイント～

- 購入後は、1～2回り大きい深鉢又はスリット鉢に植え替えてください。用土は水はけの良い事が条件で市販の「クリスマスローズの土」又は、良質の赤玉土3、腐葉土3、鹿沼土1、パーライト1(混合例です、地方によって適宜変えて下さい)の割合で混合した用土を使用して植え替えます。
- 庭植えの場合は、植付ける場所に腐葉土やパーライトを混ぜて、水はけを良くしてください。秋～春は日が良く当り、夏は半日陰になるような落葉樹の下で、水はけと風通しの良い場所が好適です。
- 根鉢は、崩さずにそのまま植付けてください。
- 植え付け後、土の上面に緩効性肥料を置きます。以後1～2ヶ月に1回程度、緩効性肥料を置肥するか、液体肥料を2週間に1回程度水やり代わりに与えます。
- 翌春の5月～9月の間は、肥料をやりません。
- 初回の灌水は、鉢底から流れ出るくらいタップリと与えます。その後は、鉢土の表土が乾いたら水やりをするようにします。
- 鉢植えの場合は、秋から春迄は陽の良くあたる場所で、夏は直射日光を避けて半日陰の所に置きます。

植え替え手順

- 大きい鉢を用意します。



- ポットから抜いて大きい鉢に植え替えます。



- 空いたところに用土を詰め軽く押さえます。



- 最後に肥料を置きます。



管理・作業カレンダー

月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
生育ステージ		開花期			生育期		半休眠期					生育期		
管理・作業	植え付け				鉢上げ					植え替え・株分け				
	水やり	鉢土の表面がかわいたらタップリと					水やりはひかえめ、やや乾かし気味に				鉢土の表面がかわいたらタップリと			
	肥料	緩効性の化学肥料又は有機肥料を適宜					夏季は肥料を与えない					緩効性の化学肥料又は有機肥料を適宜		
	光線						50～70%の遮光又は半日陰							

